

河川空間のオープン化に向けた岡谷市の取り組みについて

岡谷市役所 都市計画課

1. 目的

諏訪湖周は、今年度末に諏訪湖サイクリングロードが完成するなど、更なる地域の賑わい創出が期待されるエリアである。河川空間のオープン化の取り組みを通して、魅力ある水辺空間づくりの創出や地域の活性化に寄与する。

2. これまでの経過

- ・ R3～ 民間事業者から栈橋を活用した事業の構想が持ち上がる。
地元区、民間事業者、諏訪建設事務所、岡谷市で情報共有を行うとともに検討を始める。
- ・ R4～ 民間事業者から事業計画案が示され、引き続き、関係者で検討を重ねる。
- ・ R5. 6 湊花岡区において、栈橋を活用した湖上カフェなどの複合施設「レイクフードオカヤ」がオープンする。(河川の一時使用による営業)
- ・ R5. 10 湊花岡区および下浜区の河川区域において、民間事業者による営業活動が可能となるよう、河川管理者である長野県へ「都市・地域再生等利用区域の指定に関する要望書」を提出。

【想定している活動等】

オープンカフェ、イベント施設、船着場、売店、キャンプ、船上食事施設、他

3. 要望範囲 (岡谷市花岡区 (岡谷南部中学校付近) ～下浜区 (多目的広場))

